



社会を明るくするために

社会を明るくするために、一人ひとりが書いた作文を読みました。班ごとにそして学級での弁論大会を経て、学級の代表も決定しました。友達の意見を聴いての振り返りでは「いろいろな考えを聴くことができよかったです。」「自分の生活の中でできることを見つけて、やっていきたいです。」などと書かれていました。自分がこの機会に考えたことそして、友達から聴いたことをどのように実践できるのが重要です。他者の立場に立って、考え、行動できる。3年団119名の皆さんなら、大丈夫です。もっともっと優しさあふれる学年団になっていくことを期待しています。



どの人の意見もすばらしかったという振り返りが多かったです。自分で毎日の生活の中で、実践できることも考えられていました。



校内弁論大会は5月30日6時間目（14：10～）から行われます。

学級の代表として、堂々と意見を述べて下さい。聴く皆さんもしっかり応じましょうね。

1組

「感謝の大切さ」

2組

「それは本当にわがままですか？」

3組

「自己犠牲」



前期スタートテスト、第1回学習の診断もあり、いよいよ受験勉強がスタートしてきたなという感じですね。あまり聞きたくない言葉ですね。しかし、逃げていては何も始まりません。効率的・能率的な学習方法を考えてみましょう。



十の受験生心得

① 目標をもって

本当の「やる気」は目標がないと湧いてきません。まずは目標設定からです。

② 計画を立てて

「思いつき学習」や「つまみ食い学習」ではダメです。計画に沿って学習しましょう。例えば一冊の問題集をやりとげたとき、大きな自信が生まれるのです。

③ 生活のリズムを作って

例えば、「夕食までにその日の復習をする」というリズムを作ろう。習慣になればGOOD！

④ 不得意教科の復習を

苦手を克服するためには、基本問題の復習をしよう。難しい問題は逆効果になることもあります。

⑤ 習ったことをその都度、消化授業を軽視しての学力向上はありえません。

⑥ 疑問点は後に残さない

分かるまで人に聞くのが、受験勉強の極意です。互いに教え合う雰囲気を作りましょう。

⑦ テストの点数だけにこだわらない 点数より、どこが分かってどこを間違えやすいかを分析することが大切です。

⑧ 技能教科こそ手を抜かない

中学校での活動と全教科の成績が総合的に判断されますよ。

⑨ 特別扱いをうけない

「受験生だから手伝いはしなくてよい、家族が気を遣うべきだ」このように自分に甘い人は、何でも人のせいにしがちです。

⑩ マイペースで努力を

あせらず、自己点検をしながら進みましょう。他人を意識しすぎないことが大切です。

人を気にして歩くと転んでしまいます。

お知らせ

【「進路希望調査」について】

第1回進路希望調査を、第1回学習の診断後に行います。まだ悩んでいて、明確に目標が定まっていない人は、家族や先生と相談しましょう。探し続けずに目標や夢が突然見つかる人はほとんどいません。いつでも相談にのりますよ。



保護者の皆様へ

6月に第1回進路希望調査を実施します。ご協力をよろしくお願いいたします。

また、高等学校進学のための奨学金制度の案内も届いています。ご希望があれば学級担任までご連絡ください。

○あしなが育英会奨学金

○交通遺児育英会

